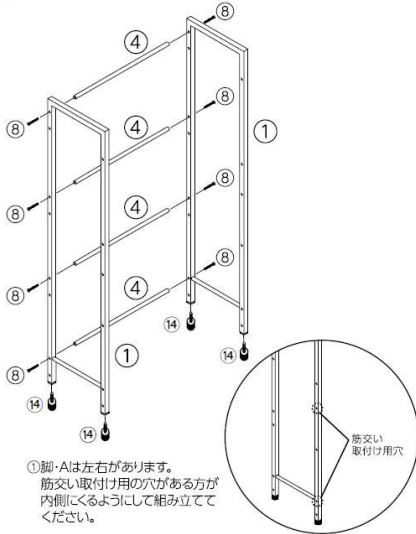


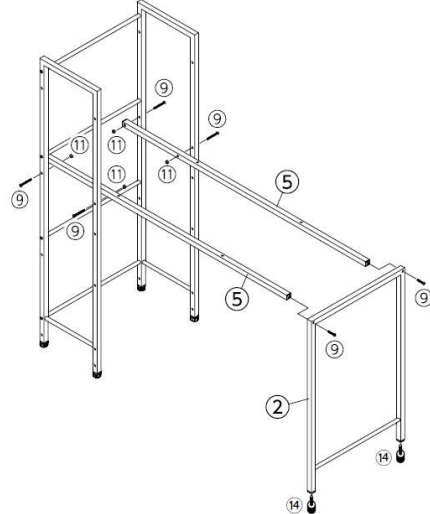
**組立方法** ※床に傷が付かないように、布やダンボール等を敷き、その上で作業してください。

- 1 ラックの組み立て** (付属の⑩六角レンチを使って仮締めします)  
図のように①脚-A左右を、④連結フレームを使って⑧ボルト(短)で仮締めしてください。  
⑭アジャスターは、時計回りにまわして最後までネジ込みます。

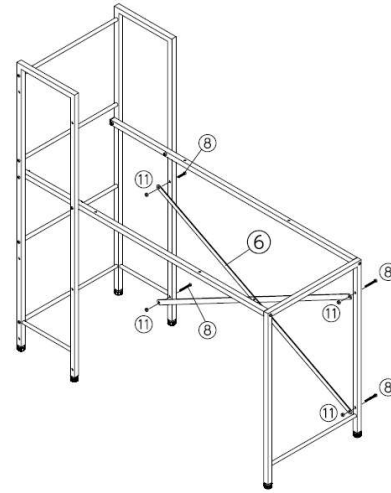


①脚-Aは左右があります。筋交い取付け用の穴がある方が内側になるようにして組み立ててください。

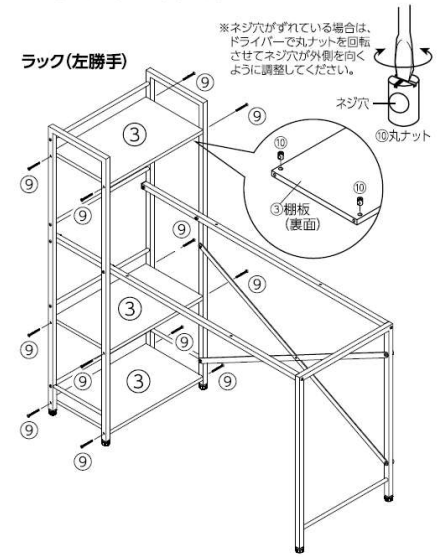
- 2 天板フレーム、脚-Bの組み立て** (付属の⑩六角レンチ、⑬スパナを使って仮締めします)  
①で組み立てたラックに⑤天板フレーム2本を⑨ボルト(長)と⑪ナットで固定します。  
⑤天板フレーム先端に②脚-Bを⑨ボルト(長)で固定します。  
⑭アジャスターは、時計回りにまわして最後までネジ込みます。



- 3 筋交いの取り付け** (付属の⑩六角レンチ、⑬スパナを使用します)  
組み上がった脚に⑥筋交いを⑧ボルト(短)と⑪ナットで仮止めします。  
※図はラックが左側にくる場合の説明ですが、右側にくるようにご使用になる場合は、⑥筋交いを下図の手前側に取り付けてください。

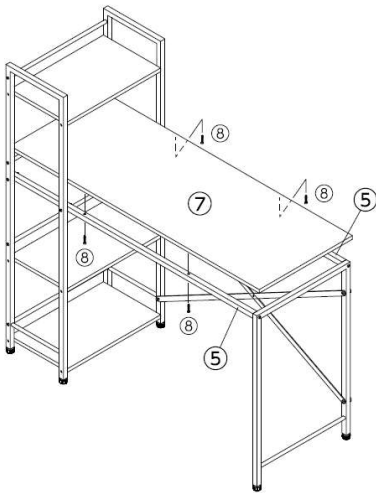


- 4 棚板の取り付け** (付属の⑩六角レンチを使用します)  
③棚板は、予め裏の四隅に⑩丸ナットをネジ穴を外に向けて取り付けした後、⑨ボルト(長)で仮締めします。



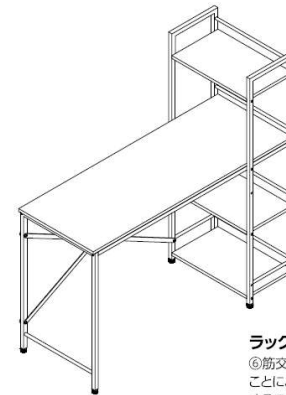
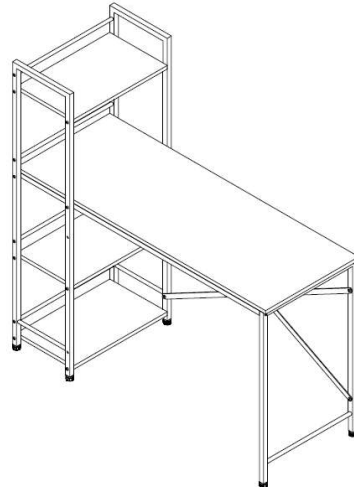
※ネジ穴がずれている場合は、ドライバーで丸ナットを回転させてネジ穴が外側を向くように調整してください。

- 5 天板の取り付け** (付属の⑩六角レンチを使用します)  
図のように天板を⑤天板フレームに⑧ボルト(短)で固定します。



- 6 各部ネジの増し締め** (付属の⑩六角レンチを使用します)  
各部のネジの本締め及び、増し締めしてください。  
平らな床面に設置して使用してください。  
ガタツキがある場合は、各脚のアジャスターをまわして調整してください。

**完成図**  
ラック(左勝手)



**ラック(右勝手)**  
⑥筋交いと②脚-Bを付け替えることにより、ラックの位置を変更することができます。